

信州大学医学部附属病院 消化器内科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年6月25日

「小型肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除、開腹肝切除と経皮的ラジオ波焼灼療法の治療成績の比較: SURF trial 付随研究」を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4781
研究課題名	小型肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除、開腹肝切除と経皮的ラジオ波焼灼療法の治療成績の比較: SURF trial 付随研究
所属(診療科等)	内科(2)
研究責任者(職名)	山下 裕騎(大学院生)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年6月25日
研究の意義、目的	肝癌に対する治療別の予後を明らかにすることを目的とした研究で、今後の肝癌診療に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2009年4月から2015年4月の期間に当院で SURF-trial に参加いただいた方
利用する診療記録／検体	疾患背景(腹水・ICG 試験・肝障害度・ワーファリン・ビタミン K 製剤)、肝癌再発日、再発形式、治療内容、治療効果、腫瘍マーカー、抗ウイルス療法、内服薬
他機関への試料・情報の提供方法	郵送による調査票提出
研究方法	日常診療の記録より上記の内容を収集し、予後と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	大分大学医学部消化器・小児外科 責任者:猪股 雅史 千曲中央病院、久留米大学医学部附属医療センター、東京医科歯科大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院、大分医療センター、聖マリアンナ医科大学病院、岐阜市民病院、山口大学医学部附属病院、聖路加国際病院、大阪大学大学院、熊本大学医学部附属病院、埼玉県立がんセンター、総合病院国保旭中央病院、がん研究会有明病院、大阪警察病院、国立病院機構大阪医療センター、神奈川県立がんセンター、久留米大学病院、徳島大学医学部、宮崎大学医学部附属病院、大阪赤十字病院、和歌山県立医科大学附属病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、広島大学病院、山梨大学医学部、近畿大学医学部附属病院、岩手医科大学、愛知医科大学病院、医療法人明和病院、姫路赤十字病院、北海道厚生連札幌厚生病院、関西医科大学総合医療

	センター、日本大学医学部附属板橋病院、武蔵野赤十字病院、長崎大学病院、山梨県立中央病院、横須賀共済病院、香川県立中央病院、北九州市立医療センター、大阪市立十三市民病院、三重大学医学部附属病院、兵庫医科大学病院、松阪市民病院、東京都立駒込病院、大分大学医学部、福山医療センター、九州大学病院、八尾市立病院、産業医科大学病院、富山大学附属病院、札幌医科大学附属病院、岡山大学病院、名古屋市立大学病院、関西医科大学附属枚方病院、福岡市民病院、高知医療センター、大阪市立大学医学部附属病院、済生会新潟第二病院、金沢大学附属病院、北海道大学病院、筑波大学附属病院、安曇野赤十字病院、国立病院機構千葉医療センター、大阪市立総合医療センター、東邦大学医療センター大森病院、東海大学医学部附属病院、帝京大学医学部附属病院、防衛医科大学校病院、福岡大学病院、慶應義塾大学病院、大阪府立成人病センター、藤田保健衛生大学病院、鹿児島大学病院、京都府立医科大学附属病院、茨城県立中央病院
研究代表者	猪股 雅史
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 山下 裕騎(信州大学消化器内科・大学院生) 電話:0263-37-2634

**日常診療における診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である大分大学に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。